

# 九州大学経営協議会議事録

日時：平成30年10月25日（木）13：00～14：25

場所：九州大学 椎木講堂大会議室

出席者：29名中18名出席

## 【構成員等の紹介】

経営協議会委員及び本学の役員等について紹介があった。

## 【審議事項等】

- 1 業務上の余裕金の運用にかかる再申請の認定について  
業務上の余裕金の運用にかかる再申請の認定について報告があった。  
なお、以下のような質疑応答があった。
  - ・相場は急激に変動することもあるので、常時監視できる仕組みが必要。  
→資金運用ワーキンググループには外部専門家や学内教員の有識者を入れており、相場の急変にも柔軟に対応できる仕組みとしている。
  
- 2 平成31年度概算要求について  
文部科学省から財務省へ提出された本学の平成31年度概算要求事項等について報告があった。  
なお、以下のような質疑応答があった。
  - ・運営費交付金の機能強化経費（機能強化促進分）でゼロ査定となっている組織整備の事項は、今後どうなるのか。  
→機能強化経費（機能強化促進分）について、組織整備に係る人員は財政当局により査定されるが、事業費については事項ごとの査定ではなく袋予算として措置されるため、今回の概算要求で認められなかったものであっても、優れた事項であれば学内で取組みとして配分することも可能である。また、教員個人が科学研究費補助金などの競争的資金を獲得して取り組む場合もある。
  
- 3 平成30年人事院勧告の概要及び役職員の給与の支給基準の検討、人件費にかかる課題への対応について  
平成30年人事院勧告の概要及びそれに伴う役職員の給与の支給基準の検討状況、人件費にかかる課題への対応について報告があり、本件については引き続き慎重に検討を進めることとなった。  
なお、以下のような質疑応答があった。
  - ・平成31年度以降の予算が不足する見込みのようだが、どのように対応するのか。  
→安定的な財政基盤構築のため、クラウドファンディングやネーミングライツの導入など財源の多様化を推進し、教育研究に関する経費を削らずに対応したいと考えている。また、研究を活性化し間接経費を増やす等、今後とも一層努力していきたい。  
→国立大学協会における議論でも各大学共に厳しい状況にある。教員の採用時期の後ろ倒しなど、引き続き人件費削減の対応を進めている。  
→教育研究のアクティビティを落とさずに財政の健全化を実現させるためには、将来的にはよりドラスティックな対応が必要となるのではないかと考えている。

- ・土地の貸付け、特許料収入、ベンチャーへの投資などで収入を得ることは検討されていないのか。
  - 国立大学法人法の改正により大学が保有する土地等の第三者への貸付け範囲が拡大されている。条件はあるが土地の貸付によって収入を得ることは可能。特許料収入は毎年おおよそ8千万円程度の収入になっている。
  - カリフォルニア工科大学など、米国の大学を回って財務体制を視察してきた。寄附文化、税制、同窓生とのネットワーク、基金額、専任スタッフの質と量など、日本とはかけ離れている印象を持った。

#### 【その他、報告事項等】

##### ○ 伊都キャンパス完成記念式典について

平成30年9月29日に開催された伊都キャンパス完成記念式典及び伊都キャンパス宣言について報告に引き続き、伊都キャンパスの紹介があった。

なお、以下のような質疑応答があった。

- ・学生アンケートをみるとキャンパスへのアクセシビリティに課題があるように感じているが、その点に関して取組み状況はいかがか。
  - オンデマンド型交通システム（AI 運行バス）の実証実験を進めるなど、学内移動の利便性向上のための取組みを実施している。
  - 障害者支援についてはキャンパスライフ・健康支援センターのインクルージョン支援推進室が中心となって対応している。また、障害者の支援を行う学生を「障害者支援ピア・サポーター学生」と位置づけ、バリアフリー調査活動の実施等を行っている。さらに、より指導的な役割を果たす学生を「九州大学障害者支援ピア・サポートリーダー」として認定している。

##### ○ 共創学部の進捗について

- ・共創学部の開設から半年が経過したが、状況いかがか。
  - 共創学部では、知識・技能のみならず、思考力・判断力・表現力や主体性・多様性・協働性を持つ多様な学生を選抜する新しいタイプの入試を実施し、A0 入試では約10倍、全体では約4倍の倍率で一期生108名を迎えた。一年次から積極的に海外留学するなど、非常に意欲の高い学生が多い印象である。現在、二期生を迎えるための入試準備を進めている。

#### 【懇談会】

- 「実社会にインパクトを与える計算科学技術の動向」と題して九州大学における研究活動の紹介があった。

#### 【その他】

次回の経営協議会は平成31年1月25日（金）に開催予定である旨の案内があった。

（ 以 上 ）